古い扇風機から出火

事故の概要

【事例①】扇風機から出火し、下に敷いていたゴザと畳が焼けて、消火の際にやけどを負った。（35年使用）
【事例②】扇風機から出火し、タンス及び天井の一部を焼損した。（38年使用）

コンデンサーから可燃ガスが吹き出しています

事故の原因

【事例①】コンデンサーが絶縁劣化したためショートして発火し、周辺のゴザなどに着火したものです。
【事例②】モーター軸受部の潤滑油が消耗してモーターが回転できなくなったために、モーターのコイルが過熱してショートし、発火したものです。

【NITEの再現実験】

コンデンサーから発煙しました（写真左）。炎で溶けた樹脂が座布団に落ちて着火しました（写真右）

事故防止のために

- □ スイッチを入れてもファンが回らない。
- □ ファンの回転が遅かったり、不規則である。
- □ 回転するときに異常な音や振動がする。
- □ モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- □ 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- □ 電源コードを触れると、ファンが回ったり、回らなかったりする。

1つでも該当する場合、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜いて適切に廃棄してください。

nite・製品安全センター